


SMART CONSTRUCTION
Pilot v0.9.59
主な更新内容

重要事項

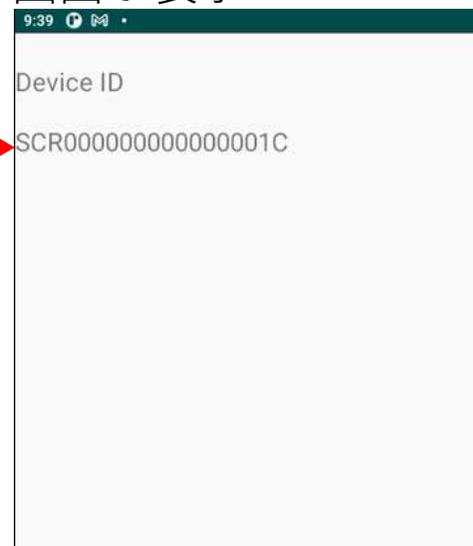
Android11以降でリモート接続する場合、リモートサポートアプリのバージョンアップ(v1.7.0以降)が必要です。Google Playより最新版をインストールしてください。

SC Pilotアプリ起動後、リモートサポートアプリの画面が表示されるようになります。

SC Pilotアプリ起動



リモートサポートアプリの画面が表示



SC Pilotアプリが表示



リモートサポートアプリ インストールマニュアル

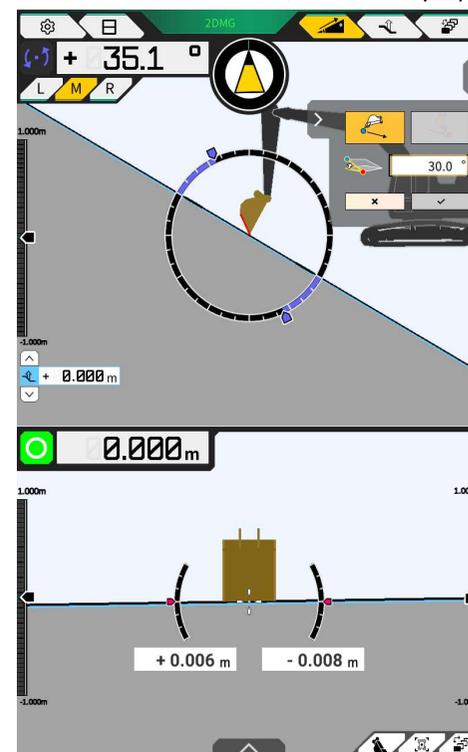
<https://www.landlog.info/scetrofit/download/scremote.pdf>

GNSSの情報を利用できない現場や精度が安定しない都市土木などで2Dマシンガイダンスの機能をご利用いただけます。

2Dマシンガイダンス機能の有効化



2Dマシンガイダンス画面

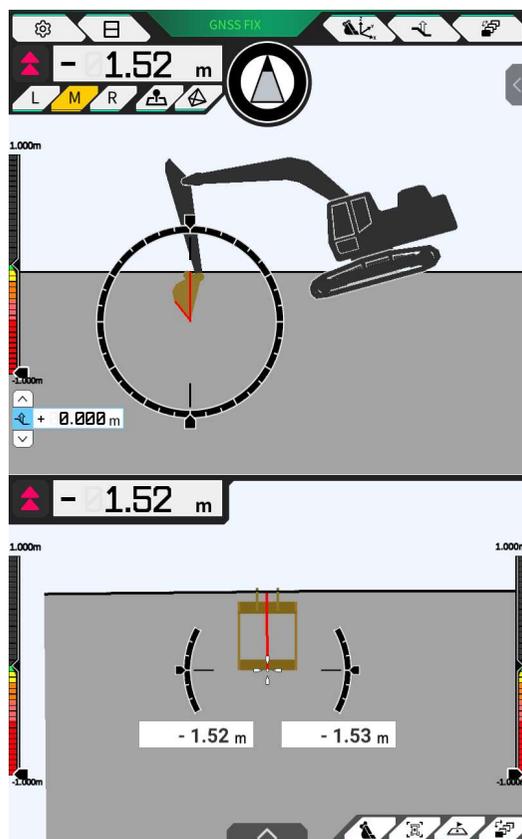


- ※2Dマシンガイダンスでは、...
- ・プロジェクトファイルの選択や、GNSSに関する設定・情報の確認、刃先位置測定やバケット位置などの確認はできません。
 - ・施工履歴データは取得できません。

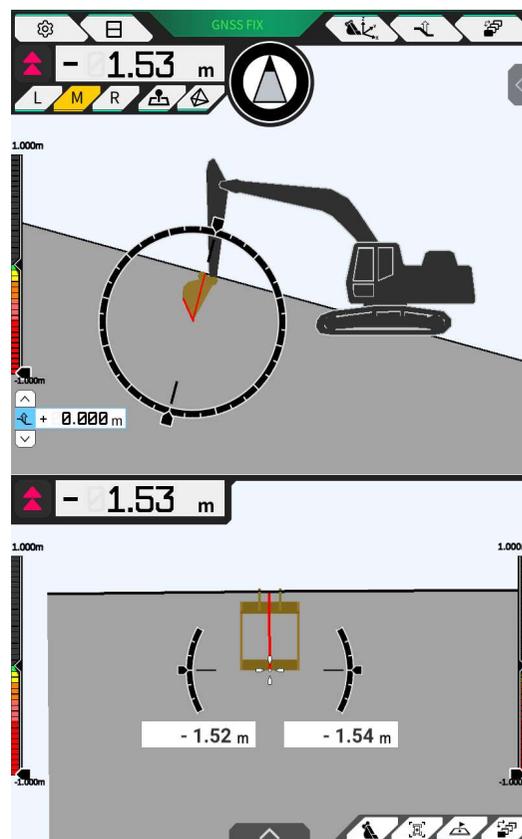
車体ピッチの固定表示

側面表示で車体ピッチを固定した表示を設定できるようになりました。
固定表示では車体ピッチが0 (水平)として表示されます。

通常(OFF)



固定(ON)



以下で表示切替ができます。
※デフォルトはOFF

メニュー >
ガイダンス設定 >
アプリケーション設定

サイドビュー回転モード

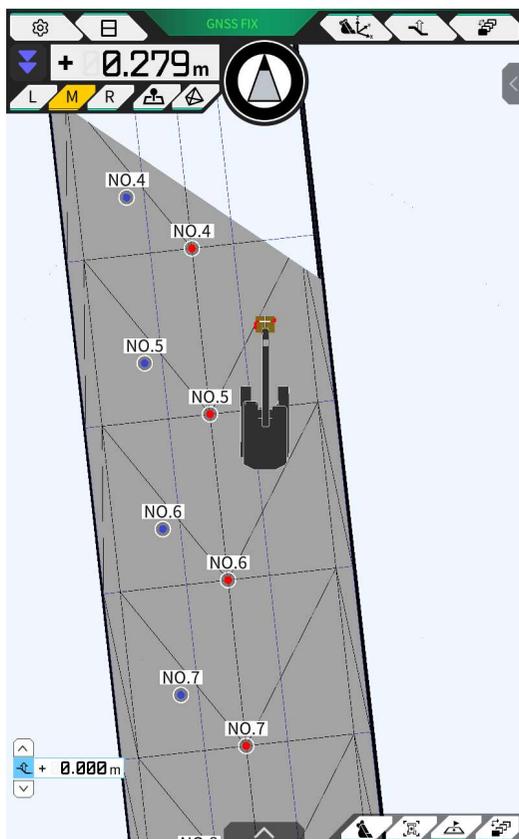
車体ロック

ON

OFF

ポイントデータの表示色を変更できます。

プロジェクトファイル>プロジェクト設定からポイントの色を変更いただけます。



建機の表示位置をボタンでリセットできます。

これまではダブルタップで建機の表示位置を初期表示位置にリセットしていましたが、画面右下の下記の下記のボタンをタップすることでリセットされるように変更しました。



バケット幅のラインが表示されなくなります。

車体が傾斜している場合にバケット幅のラインが正しく表示されないため、当該機能を非表示に変更しました。改修が完了しましたら、再度機能を有効化する予定です。